

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大町市内ライトアップ事業
事業主体 (連絡先)	大町市産業観光部観光課 大町市大町 3887 番地
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,874,640 円 (うち支援金 : 1,515,000 円)

事業内容

立山黒部アルペンルート及び黒部ダム以外の他の市内観光地を活用しての市内宿泊者満足度向上、夜間の観光コンテンツ充実を目指し、大町市特有の歴史的建造物等への夜間ライトアップイベントを実施。

【実施場所、期間】

- ・仁科神明宮 : 令和4年9月17日～令和4年9月25日
- ・霊松寺 : 令和4年10月29日～令和4年11月6日
- ・大町温泉郷 : 令和5年2月4日 (「夢花火と音の祭典」の開幕に合わせて実施)



【仁科神明宮、霊松寺、大町温泉郷での実施の様子】

【目標・ねらい】

- ①観光客の満足度向上。
- ②歴史ある地域資源を市内観光地として活用する。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①平成31年度に一度霊松寺のみライトアップを実施した実績があった。今回の支援金の活用により、新たに仁科神明宮、大町温泉郷も加えた市内観光地3カ所においてライトアップを実施したことにより、観光客の回遊性や歴史的資源の認知度向上につながった。
- ②累計来場者数は、仁科神明宮が約650人、霊松寺は約2,000人、大町温泉郷は約300人となった
- ③年間観光客入込数が前年と比べて仁科神明宮は9%増、霊松寺は47%増、大町温泉郷は66%増となった。

※自己評価【 B 】

【理由】

- ・観光客の入込数が前年より増加
- ・本事業により新たに照明設備を購入。来年度以降継続してライトアップを実施する用意が整った。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

地域資源を活かした季節ごとのコンテンツとして、本事業は一定の効果を挙げられた。今後の展開としては、黒部ダム60周年イベントとの連携や、JR東日本の事業と連携した木崎湖への送迎バス実施を事業計画に盛り込むことで、宿泊客の満足度の更なる向上、本事業の対象となった観光地以外の市内観光地の磨き上げも目指していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある